

府立Fiora高校（仮称）における産学連携推進コーディネート業務 質問と回答

令和8年9月3日

NO	質問	回答
1	IO社（校）との連携先の企業や大学等への対価については想定されていますか？費用がかかる場合は事業費に含まれる、という事になりますか？	本業務の履行に際し連携先企業・大学等への対価が発生する場合、その費用は事業費に含まれます。なお、連携プログラムの実施に必要な費用は、プログラム運営費用となることから、今回の事業費に含まれません。
2	連携プログラムについて、「プログラム作成費用」及び「プログラム運営費用」については、今回の事業費には含まれない、という認識で相違ないでしょうか？	連携プログラムの企画・作成及びその実施のための企業・大学等との調整にかかる費用は事業費に含まれます。プログラムの運営は後年度となりますので、運営にかかる費用は今回の事業費には含まれません。
3	エンジニア交流Labとは具体的にどのようなものを考えておられますでしょうか？	新校の1階に新設する、産学官連携活動のための約290㎡の実習室です。AIやロボット等の先端分野の学びにつながる機器を設置し、高校生が企業のエンジニアや大学の研究者など多様な人材と協働してプロジェクト型学習に取り組むことを現時点では想定しています。
4	様式10（募排関係）について、応募書類に含まれているがこちらは契約時の提出ではなく、応募時に必要という認識で相違ございませんか？また、まだ決まっていない場合、提案書の提出までには開示される予定でしょうか？	様式10につきましても、公募参加資格の確認に必要なため、応募時にご提出ください。様式は本業務HPよりダウンロードして記入ください。 https://www.pref.osaka.lg.jp/o180030/koto_kaikaku/coordinate.html